

エクスプレススタッフカンパニー 荒 利幸、関口 高史が（第 48 回）新聞・通信・テレビ・ニュース報道展にて銀賞・金賞を受賞

関西写真記者協会が毎年開催している「新聞・通信・テレビ・ニュース報道展」の 2003 年度の受賞作品・受賞者が発表され、エクスプレス（大阪市北区・大富代表取締役社長）の社員、毎日放送（大阪市北区・山本代表取締役社長）出向のカメラマン荒 利幸とエクスプレスの社員、関西テレビ放送（大阪市北区・出馬代表取締役社長）出向のカメラマン関口 高史が企画部門、撮影部門の両部門にて銀賞、金賞に選ばれた。

「新聞・通信・テレビ・ニュース報道展」は、関西写真記者協会所属のカメラマンが撮影したニュースの中から、スチール写真、およびテレビ・ニュース映画各社が放映したニュース・企画作品など、作品および制作者を選奨し表彰する総合的な報道展であり、今年で 48 回目を迎える。

荒 利幸が制作に携わった「性同一性障害～女性として生きる～」(毎日放送・著作制作)作品が企画部門にて銀賞を受賞。

関口 高史が制作に携わった「夏の終わりに 光る稲妻」(関西テレビ放送・著作制作)作品が撮影部門にて金賞を受賞した。



「性同一性障害～女性として生きる～」撮影風景

この「新聞・通信・テレビ・ニュース報道展」の受賞作品展は、2003 年 11 月 11 日（火）大阪市中央区・三越大阪店 5 階北浜三越ホールを皮切りに京都展、神戸展、福山展、広島展、三原展と 2004 年 1 月 18 日（木）まで順次開催される。

以上

この記事に関するお問い合わせ先

株式会社 エクスプレス
経営企画部 info@express.co.jp
http://www.express.co.jp
TEL: 06-6315-3100 FAX: 06-6315-3105